

# 筑波大学新聞

## 第306号

編集責任 筑波大学新聞 編集代表 福原直樹  
 TEL: 029(853)2040・6699  
 E-mail: shinbun@un.tsukuba.ac.jp  
 月刊

発行所 筑波大学  
 茨城県つくば市 天台1-1-1

紙面から	
日立バス	山本准教授がデザイン
珍渦虫	発生過程の一部観察
バレエ	2部リーグ準優勝
斬桐舞	初の定演、大盛況
本学周辺	忍び込み窃盗多発
ゆいまっつり	19 18 16 15 3
本学生らが企画・運営	

つくばMAP	10,11
付録 大学周辺の地図	
特集	12,13
2学期制移行	GPAの全容に迫る!!

### 平成24年度卒業式 約4千人がつくばを巣立つ

平成24年度筑波大学卒業式及び筑波大学大学院学位記授与式が、3月25日に大会館講堂で行われた。2264人の学群生、17人の理療科教員養成施設生、2052人の大学院生が卒業、修了を迎えた。当日はあいにくの雨天だったが、スーツや振袖を着た卒業生や保護者が訪れ、会場は満席となった。

式では山田信博前学長が「卒業生は清水一彦副学長が代読。卒業生の皆さんがそれぞれ新たな挑戦を遂げることが、『つくば』らしいシンビク委員会では理事の他、女性スポーツ専門部会長を務める。

1964年、東京都生まれ。本学大学院修了。84年世界選手権女子52kg級を制し、日本女子として初めて、世界選手権で金メダルを獲得した。88年ソウル五輪公開競技で銅メダル。89年に引退し本学女子柔道部監督、全日本女子コーチなどを歴任。現在は本学体育系准教授の傍ら、日本オリンピック委員会では理事の他、女性スポーツ専門部会長を務める。

## 全柔連に複数の女性理事を

一連の女子柔道の体罰・パワーハラメント(パワーハラ)問題で選手たちの立場に立ち、全日本柔道連盟(全柔連)に問題を指摘するなど、選手たちの告発を後押しした本学の山口香准教授(体育系)が本紙の取材に応じた。この中で同准教授は、今回の問題について、指導者側に「選手たちへのリスペクト(尊敬の念)が欠けていた」と指摘。再発防止策として今後、全柔連理事に複数の女性を擁立することや、中立的な立場から選手たちの悩みを聞く「第三者機関」の設立を提言していくことを明かした。(中島佳奈II人文学類3年、3面に関連記事)



山口香 准教授

## 「選手への尊敬の念、欠けた」

同准教授は指導者側に選手への「リスペクト」が欠けていた点について、「自分の丸を背負うような選手は自分の目指すところがあるから練習しており、やらされて練習しているわけでは無い」と発言。一方で指導者側には「言わなきゃサボる」という感覚があり、このような選手と指導者の感覚のずれが体罰やパワーハラとして顕在化した可能性がある、と指摘した。

また、同准教授はナショナルチームの「特殊性」についても言及。監督は五輪教授はまず全柔連に女性

### 2学期制移行

## 外国語・体育の授業時間減少

今年度からの2学期制移行に伴い、必修科目である外国語、体育の授業時間が減少することが分かった。外国語は今まで30時間の授業で1単位だったが、2学期制に伴い22・5時間の授業で1単位となる。体育は今まで45時間の授業で1単位だったが、30時間の授業で1単位になる。授業時間の削減について、大学の一部からは「語学力低下に結びつくのではないか」などの懸念も出ている。(中島佳奈II人文学類3年)

一般に1単位は45時間の学習から成立する。外国語の場合、今まで各学期ごとに10週、計30週行われていた授業が、今後は春学期計45時間で1単位だったのが、2学期制移行に伴い22・5時間の授業と22・5時間の自主学習の計45時間になる。これに対し、外国語センターの鈴木清・主任専門職員(当時)は「語学で、対面授業が効果的である側面があり、教育効果を維持するため、授業が少なくなっている分は自学自習などを勧める」と語った。

また、開学以来体育は45時間だったが、2

学期制移行に伴い、「真夏や真冬に体育を行うことは、健康、安全面から不適切」などの理由から、春学期15時間、秋学期15時間の計30時間で1単位となる。一方で授業を実施しない夏期間や冬期間には、自由参加の集中授業を増やしていく予定。これらの情報は順次、体育センターのホームページで公開される。白木仁教授(体育系・体育センター)は「2学期制移行による変更点もあるため、4月に行われる体育のオリエンテーションには必ず参加してほしい」と呼びかけている。



ようこそ筑波大学へ  
 4674人の門出祝う



3月7日の合格発表。自分の番号を見つけた受験生は、「受かった!」と声を響かせた。「ずっと筑波大学に行きたかった」「自分の番号があるなんて信じられない」「やっと大学生になれた。勉強に遊びに充実させたい」。喜びと期待を胸に、待ちに待った大学生活が始まる。合格おめでとう。ようこそ、筑波大学へ。

今年度は2294人の学群・専門学群生、2380人の大学院生が本学に入学する。学群・専門学群の新入生は10-11日、大学院生は8-9日にオリエンテーションを受ける。学群生の授業開始は12日の予定。(撮影・筑波大学新聞編集部員)

いさか強過ぎる春。一番、今年の春を連れて来た。暖かくなるのは歓迎だが、花粉や黄砂、微小粒子状物質のおまつりも考えどころだ。花粉や化学物質に弱い体質の人はいさか外出もできない。アレルギー反応はどの人も持っている。本学に入学したのは2年前。大学では受講する授業を自分で決めなければならないこと、数えきれないほどのサークルがあること、全てが新鮮だった。親や学校が決めたルールの上を素直に走ることしか知らなかった18歳は、それまでの何倍にもなった選択の幅に衝撃を受けた。今、身の回りを見渡してみると、広かった選択肢を自ら狭めてしまっている人がいることに気づく。「やっとなんか嫌いだから」と言っていて、せっかくのチャンスを逃してしまっている。これは、自らが精神的に作り出した「アレルギー反応」を克服するには、無難、苦しみが伴う。だが、それを克服して得た経験は、苦しみを補って余りあるものとなるはずだ。「若い時の苦労は買ってでもしろ」という言葉もある▼2年間はあるという間だった。そして大学の4年間はあまりに短い。自ら「アレルギー反応」を作り出すに、さまざまなおもしろいことを選択し、興味を持って行動してみよう。ぜひ、実りある大学生活を送ってほしい。

### 筑波お孔

いさか強過ぎる春。一番、今年の春を連れて来た。暖かくなるのは歓迎だが、花粉や黄砂、微小粒子状物質のおまつりも考えどころだ。花粉や化学物質に弱い体質の人はいさか外出もできない。アレルギー反応はどの人も持っている。本学に入学したのは2年前。大学では受講する授業を自分で決めなければならないこと、数えきれないほどのサークルがあること、全てが新鮮だった。親や学校が決めたルールの上を素直に走ることしか知らなかった18歳は、それまでの何倍にもなった選択の幅に衝撃を受けた。今、身の回りを見渡してみると、広かった選択肢を自ら狭めてしまっている人がいることに気づく。「やっとなんか嫌いだから」と言っていて、せっかくのチャンスを逃してしまっている。これは、自らが精神的に作り出した「アレルギー反応」を克服するには、無難、苦しみが伴う。だが、それを克服して得た経験は、苦しみを補って余りあるものとなるはずだ。「若い時の苦労は買ってでもしろ」という言葉もある▼2年間はあるという間だった。そして大学の4年間はあまりに短い。自ら「アレルギー反応」を作り出すに、さまざまなおもしろいことを選択し、興味を持って行動してみよう。ぜひ、実りある大学生活を送ってほしい。



# 健康に良いと注目 里芋から作る「脳響水」



脳響水が使われた食品(左)と脳響水(右)

## 坂本准教授が分析進める

スライスした里芋をさらに「脳響水」にした水を煮詰めた「脳響水」が、健康に良いとして話題になっている。水府病院茨城県水戸市の中西京子看護部長が2010年に開発したもので、本学の坂本准教授(生環系)が科学的な分析を進めている。里芋には「ガラクトン」という物質が多く含まれている。ガラクトンは体内で脳のエネルギーとなる「ガラクトース」という糖質に変化するが、このガラクトースは脳を動かすために必要不可欠なものだ。また、ガラクトンに含まれる「アラビノース」という物質は、小腸で砂糖の吸収を抑える効果があり、摂取すると血糖値を下げることで、

「透明」は煮汁やゆで汁に加えるなど料理の各場面で使うことができる。坂本准教授は「脳響水」は消化器系や免疫系に良い影響を与える物質が多く含まれていると考えられる。実験を通して医学的、科学的証明ができれば、これからは「まぎまぎ」どころで使われるだろう」と話す。脳響水の名前は、中西看護部長が掲げる「脳響水」のイメージからつけられた。これは「脳が健康でなければ、人は体(袋)の健康を保つ(操)ることができない」という考え方を表したものだ。中西看護部長は講演会やメディアへの出演を通して、脳響水の考えや脳響水を全国に広めているが、「里芋の生産地を活性化させたり、加工業者の新製開発を促すこと」で、日本全体を盛り上げたい」と話す。

## 水素の取り込み効率向上 貯蔵装置の軽量化に期待

石田政義教授(シス情報系・花田信子助教(同))と産業技術総合研究所神戸製鋼所の共同研究グループが、石油や天然ガスなどの燃料の中から、従来より多くの水素を取り出し、自らの中に取り込める合金を開発した。燃料電池車などに水素を供給するシステムの一部としてこの合金を使った水素貯蔵装置の利用が想定されており、今回の成果は装置の軽量化につながる。とが期待されている。

発電後に水しか排出しないことから、環境に優しいと注目されている燃料電池。その燃料となる水素は、近年需要が高まっている。通常、工業用に水素を作り出す場合は、石油などの燃料の中に砂状の合金を入れ、その合金が燃料から水素を分離し、自らの中に取り込む性質がある。そこで石田教授らは実用化に向けてこのA2型が水素を取り込む効率を上げるための研究を進めてきた。

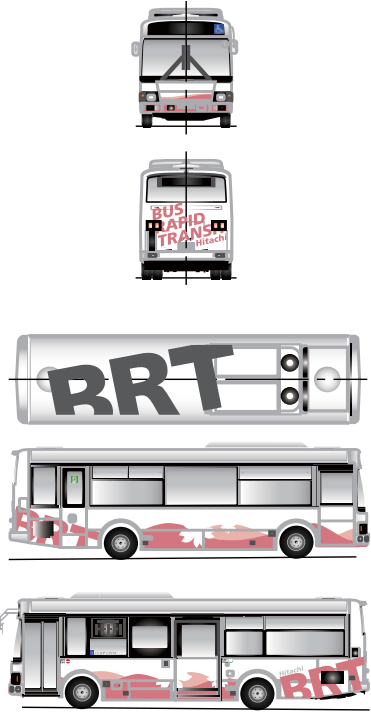


合金が入った水素の貯蔵装置

金属の配合のさまざまな組み合わせを試す中、チタンなどからできたA2型の合金に鉄を加えたところ、水素を取り込みやすくなった。同じ量の水素を取り出す場合、今回の合金を使うと従来のA2型よりも少ない量で済むため、水素貯蔵装置をより軽く、小型にできる見込みだ。太陽光や風力といった環境に優しいエネルギーは、天候に左右されるなど供給の不安定さが問題となってきた。一方、水素を使った燃料電池による発電では、必要に応じて水素を供給することができるため、電力を安定的に供給することが可能。この両者を組み合わせれば、環境に優しく、安定的な電力供給システムの構築も可能となる。

## 山本准教授がバスをデザイン 地域の活性化を図る

日立市バス高速輸送システム(BRT)専用道路や常設の専用バスレーンを設け、バスによって、大量の乗客を短時間(バス高速輸送システム)間で運ぶ「BRTシステム」



専用バスのデザイン(ピンク)

日立市は海の近くにあることから、バスは海をモチーフにしたデザインになっている。色は青とピンクの2種類で、車体の側面には「BRT」の文字や水玉模様などがデザインされている。また、山本准教授はバスのデザインだけではなく、バス停のデザインも担当した。バス停はバスのデザインと統一感を持たせつつ、各バス停のある地域の特徴をとりこんだものになっている。

## ノーベル賞の森

### 4人の受賞者の像設置 来春までに整備へ

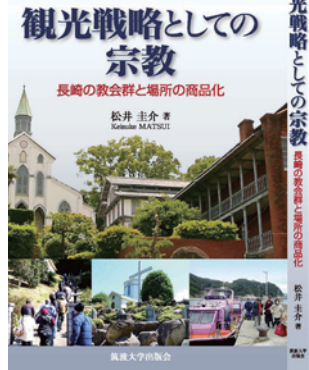
つくば市は今年度中をめどに、「ノーベル賞の森」

を中央公園(つくば市吾妻)内に整備する計画を発表した。今年が筑波研究学園都市建設50周年となることに合わせた事業の一環で、つくばにゆかりのある4人のノーベル賞受賞者の像を設置し、ノーベル賞の森とする予定。市の活性化につながる。と期待されている。

像が制作されるのは、本学の前身である東京教育大

元学長の朝永振一郎さん(1965年物理学賞)、元本学学長の江崎玲於奈さん(73年物理学賞)、本学名誉教授の白川英樹さん(2000年化学賞)、つくば市にある高エネルギー加速器研究機構特別名誉教授の小林誠さん(08年物理学賞)の4人。整備費は4000万円、つくば市の今年度予算案に盛り込まれた。

## 観光戦略としての宗教 一長崎の教会群と場所の商品化



筑波大学出版会  
新刊案内!

現在、世界は聖地に満ちあふれている。場所の魅力を発見し聖地を創造するという試みは、全国各地の自治体における、観光まちづくりや地域振興の実践にあたっての重要な地域課題である。本書は、聖地創造の仕掛けやホスト側の対応を通して、宗教空間がいかに観光資源と化されるのか、さらに場所の商品化の課題は何かについて、長崎県におけるキリシタンを事例に考察したものである。執筆者は本学生命環境系教授。A5判並製、約200頁、2800円十税。

## 前期入試 出題ミス 再発防止 努める

本学は2月26日、前日に実施した前期日程入試の試験問題のうち、物理と英語に出題ミスがあったと発表した。1458人が受験した物理では、虹の波長に関する3927人が受験した英語では、文章問題中の「interrupt」のつづりを「interupt」と誤って記載していた。受験生がミスを指摘し、試験中に訂正を周知できたため、特別の対応はしなかった。

## 前期入試 出題ミス 再発防止 努める

本学は「試験問題の確認体制を更に強化し、再発防止に努めたい」とコメントしている。

## 前期入試 出題ミス 再発防止 努める

本学は「試験問題の確認体制を更に強化し、再発防止に努めたい」とコメントしている。

## 前期入試 出題ミス 再発防止 努める

本学は「試験問題の確認体制を更に強化し、再発防止に努めたい」とコメントしている。

## 前期入試 出題ミス 再発防止 努める

本学は「試験問題の確認体制を更に強化し、再発防止に努めたい」とコメントしている。

## 前期入試 出題ミス 再発防止 努める

本学は「試験問題の確認体制を更に強化し、再発防止に努めたい」とコメントしている。

## 前期入試 出題ミス 再発防止 努める

本学は「試験問題の確認体制を更に強化し、再発防止に努めたい」とコメントしている。

## 前期入試 出題ミス 再発防止 努める

本学は「試験問題の確認体制を更に強化し、再発防止に努めたい」とコメントしている。

## 前期入試 出題ミス 再発防止 努める

本学は「試験問題の確認体制を更に強化し、再発防止に努めたい」とコメントしている。

## 前期入試 出題ミス 再発防止 努める

本学は「試験問題の確認体制を更に強化し、再発防止に努めたい」とコメントしている。



# 「珍渦虫」発生過程の一部観察



単純な構造を持つ珍渦虫(体長は1~3センチ)

## 動物の進化の過程解明へ

主にヨーロッパの海底に生息する「珍渦虫」という生物の発生過程の一部を中野裕昭助教(生環系・下田臨海実験センター)らの研究チームが世界で初めて観

察すると共に、幼生の構造も非常に単純であることを発見。動物の進化過程の解明につながる期待される。

中野助教らの研究チームは、2007年冬に、スウェーデン西海岸で珍渦虫を採集し飼育。その後、飼育槽に幼生9匹がいるのを発見した。成体が産んだ卵から孵化したと見られるが、幼生には口や目などがなく、楕円形で大きさは0.2mm程度。体表に生えている繊毛で回転しながら泳いでいた。しかし5日間で

筋肉を使い、身体を伸縮させるなど成体と同じような行動を示した。

この珍渦虫の幼生はクラゲやサンゴなどの原始的な動物の幼生に似ていた。中野助教は「今後も口などの器官がどのようにできるのかといった、珍渦虫の研究を通して、動物の進化過程の解明に近づきたい」と抱負を語った。

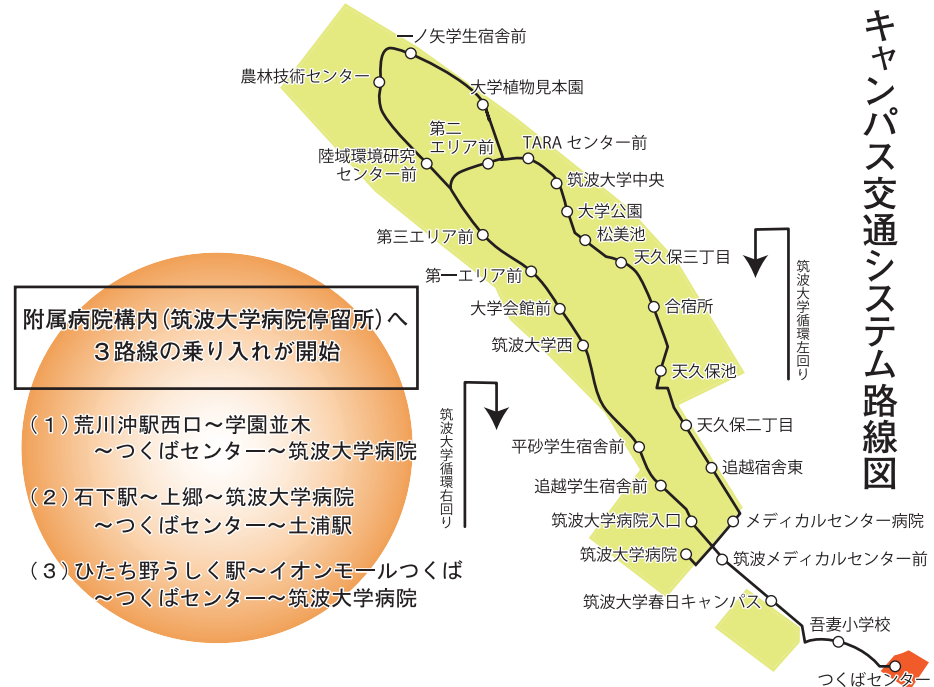
## 高校生らが研究発表 柳沢教授の講演も

閉会式では木越英夫化学類長(数物系)が「理科離れの時代と言われるが、多くの研究発表があり、うれしい。このまま学会で発表しても良いレベルのものもある」と称賛。発表を行った中学2年生の男子生徒は「たぐさんの人に自分の研究を知ってもらえて楽しかった」と話していた。また、会場を訪れた水戸市の高校1年生の女子生徒は「この研究もすごかった。まだ1年生なので発表はできないが、来年は自分も発表したい」と話した。

「第2回つくば科学研究コンテスト兼茨城県高校生科学研究発表会」が、3月20日、大学会館講堂で行われた。本学では、平成23年度から生物・地球・物理・化学の各学類の教員らが、科学の研究を行う小・中・高生を支援するプログラム「スーパーサイエンスリグ」を実施。コンテストには、高校生ら約500人が訪れ、同リーグ所属の児童生徒が発表を行った。

午前中は、参加者が自らの研究内容を書いたポスターを展示し、審査員による審査が行われた。午後からは、柳沢正史教授(国際統合睡眠医学研究機構)が「睡眠・覚醒の謎に挑む」というテーマで講演した。同教授は、自身の研究内容に触れながら「科学とは仮説を立てて研究すること。これが科学の王道」と語り、質疑応答では「授業中に眠くなるのはどうすれば良いのか」「寝すぎて眠い、ということはあるのか」という小・中・高生らしい質問が出た。

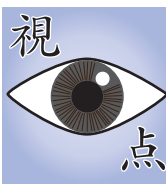
柳沢教授は、自身の研究内容に触れながら「科学とは仮説を立てて研究すること。これが科学の王道」と語り、質疑応答では「授業中に眠くなるのはどうすれば良いのか」「寝すぎて眠い、ということはあるのか」という小・中・高生らしい質問が出た。



路線バスの特定期間を自由に乗り降りできる学内交通システムの定期券が、学内構成員向けに販売されている。学生は4200円、教職員は8400円。学内に6カ所ある書籍部(丸善)で購入できる。定期券は、学生証や職員証にシールを貼って使用する。今年度の有効期限は、4月1日から2014年の3月31日まで。期限切れの定期券を使用した場合、故意でなくとも不正行為となり、違約金を支払う必要がある。違約金の計算方法は260円(片道最高額)×2(往復)×2(率)×日数(4月1日から積算した日数)となっている。過去には、不正使用が1年後に発覚したために、約38万円の違約金請求をされた例がある。

# 嘉納の精神学

## 柔道体罰問題



女子柔道体罰問題で本紙の取材に応じた山口香准教授(体育系)は今回の問題の背景に加え、大学での柔道指導のあり方など、今後のスポーツ界の進むべき方向性についても語った。また同准教授は、講道館柔道を創設した嘉納治五郎(本学の前身・高等師範学校、東京高等師範学校の校長を歴任)の精神などについても言及した。同准教授との一問一答は次の通り。(中島佳奈1人文学類3年)



体罰問題について語る山口准教授

——体罰問題では全日本柔道連盟(全柔連)の対応が批判されました。

全柔連・全日本女子監督側には「高いレベルの指導には厳しさが伴い、体罰的なものもある程度容認されるべきだ」という認識があり、(告発後)徹底調査しなかった。ただ監督に厳重注意するだけではなく、筋道を立てた調査をし(早急)問題の原因を明らかにする必要があります。

——体罰についてどう考えますか。

まず考えるべきは(体罰が行われていた)日本は、五輪で金メダルを出して多く獲得していないことだ。一方、体罰を行わなく

ても金メダルを多数獲得している国もある。体罰指導に根拠はない。

——日本で体罰はなぜ無くならないのでしょうか。

戦後の一時期、スポーツを描いたアニメやテレビドラマでは(当時の世相を反映)「根性」や「我慢」がもてはやされ、殴る蹴るのシーンは当たり前だった。その意味で当時、スポーツは敗戦や戦後を引きずっていた側面があった。

日本が先進国になってから、「金メダルを取らないと国に帰れない」などの重圧からスポーツは解放されたはずだったが、スポーツ界は変わらなかった。体罰を容認していた。当時の

選手が指導者となり、同じ指導を繰り返す。

——現在のスポーツ界の現状をどう分析しますか。

早急に結果を出すことを求めるばかりに体罰に発展してしまっている。スポーツ界(の意識)は実社会とずれてしまった。

(例えば)今の社会は、我慢強い人間、イエスマンが求められていた時代が終わり、創造的で柔軟な発想ができ、アイデア豊富な人が求められている。だがスポーツ界が輩出する人材は前時代的なイエスマンのような人が多く、変わらな

——嘉納治五郎の精神の今日性についてはどう考えますか。

どんなに練習をしても、それで人間性が向上するものではなく、(座学でも指導しない)稽古は生かされな

いというのが嘉納の教えだった。座学の一つに「問答」がある。師と弟子の対話で、指導者が問答に耐え得るだけの勉強をする必要があった。上意下達ではなく(師と弟子)双方が高め合うことが嘉納の教えだった。

だが、最近相手は倒すことが目的になっている。——本学にも全国レベルの選手がいます。

本学を含め、柔道のナショナルチームには多くの学生選手がいる。だが同じチームは試合や合宿が多く、学業との両立が難しい。上、「金メダルを取りにくいのに勉強を」と言っている。——今、スポーツ選手は「スポーツ卒業後」のキャリアをいかに獲得するかが問題になっており、学生選手たちには「勉強を放棄して金メダルを取ったら一生面倒を見てくれるのか」という疑問がある。ナショナルチームの監督・コーチはすべてに相談に乗る必要がある。

## 聞いて一言

今回の取材で山口准教授たちが「先生が見ていないからゆくりやう」と言いつつ、共に(ある目的を)目指し進んでいく。このためにあるのがコーチングだ。これに対し選手を恠げさせ、脅すことは上下関係を確立しようとするだけのもので、コーチングではない」と体罰やパワハラを厳しく批判した。その通りだと思ふ。そう考えるのは私にも柔道経験があるから。小学校から高校まで柔道の教訓は今も私の生活の中で生きていく。同准教授は「現在のスポーツ界は早急に結果を出すことを求め過ぎて」と話すが、まさに同感だ。(中島佳奈)

## 「社会が認める人材輩出を」

「社会が認める人材輩出を」という言葉が、柔道界の課題を指摘している。山口准教授は、柔道界の現状を分析し、社会が認める人材を輩出するための取り組みを提言している。



# 筑波の“今”を追う。

筑波大学新聞は、  
取材、原稿執筆から編集まで  
全て学生の手で行っています。  
創刊から39年間、  
筑波大学新聞綱領に基づき、  
全大学人の立場に立って、  
報道を続けてきました。  
今年度も年7回、  
毎号、約2万部を発行する予定です。

広大なキャンパスに遍在する  
多様な研究施設、  
多彩な学生・研究者、  
四季折々で変わる自然の風景、  
取材対象は「筑波の全て」。

筑波の日々の出来事を、  
大学新聞は追いつけます。

筑波大学新聞綱領  
—1975年制定—

- ・新大学にふさわしい学風の高揚と高い大学文化の創造に貢献することを目的とする。
- ・言論の自由を守り、政治的思想的に中正公明の立場を堅持し、全大学人の立場に立って真実を追究し、これを報道する。
- ・大学の教員、職員、学生が参加するコミュニケーションの場であると共に、広く大学と社会の交流の場とすることを目指す。

編集会議：毎週月曜日 午後6時30分～  
編集室：共同研究棟A104  
Tel：029(853)2040・6699  
Mail：shinbun@un.tsukuba.ac.jp  
Web版：http://www.tsukuba.ac.jp/public/newspaper/shinbunindex.html

## 新人記者募集!

記者としての活動を通して、文章力、PCスキル、カメラの技術を身につけられます▼そして何より、さまざまな分野で活躍する学生や教授と話ができます▼少しでも興味がある人はぜひ毎週月曜日の編集会議へ▼新歓期間中は18時から中央図書館前でお待ちしておりますので、気軽にお越し下さい。

### この世で最も面白い商売

毎日新聞30年、記者として、この世で最も面白く、最も儲かる商売は「面白く面白い商売」の二つ、という大学新聞の顧問になりました。名刺一つで、記者時代の担当は多岐にわたりますが、大まかに言えば、若いころは警視庁で汚職や暴力団を担当する事件記者。その後は主に外信部暮らしでジュネーブ(スイス)・ブリュッセル(ベルギー)、そしてパリ(フランス)の特派員を約15年間勤めました。

さて、筑波大学新聞は特別な知識が蓄積でき、その分野での専門家になることも可能です。

とりもなおさず人に接して情報を引き出す「交渉力」や、記事を書くという「表裏も驚くような素晴らしい記事を書く力」、次々と書くようになる「発信力」などを養うことになりました。大学付近で起きた連続放火事件や、一連の窃盗事件の詳細など、一般紙では通常、記者と取材した中身は文章や写真で表現できるし、記事は多くの人の目に触れ、社会的な影響力も持つ。長期の連載企画」を担当すれば膨大な知識が蓄積でき、その分野での専門家になることも可能です。

大学新聞で学べる「交渉力」や「表裏力」そして「モト見」など、就職後も役に立つことは間違いありません。若い時代に、記者にこの「サツ回」を身につけておくことは、この世で最も面白い商売の一つの一端をのぞくこと、非常に意義あることだと断言します。



編集代表  
福原 直樹 教授

### 筑波の奥深さに触れる

男性の足腰や腕に不思議な装置が付いている。漫画やアニメで見たロボットの様な形状。身体に装着すると、モーターの力で人間の動きをサポートしてくれる。システム情報系の山海岸教授が開発した「ロボットスーツH.A.L.D.」だ。この先端技術を(恐らく)初めて新聞記事の形で世に紹介したというのが、私の自慢だ。

2002年12月の筑波大学新聞(2526号)。当時1年生だった私は、現在も続く連載「HELLO先端科学」でこのロボットスーツを取り上げた。先駆者から紹介されたネタというのが悔しいところだが、刺激的な取材だった。「筋電」から人間の動きを先読みするという先進性、その目指す将来像をどう記事に仕立てるのか苦吟した。

その後、ロボットスーツは世界中から注目され、数多くのメディアに登場した。東京電力福島第一原発の事故現場での活用も検討されているという。さまざまな分野の研究が行われる筑波大学の奥深さを知ることになるだろう。

大学卒業後、新聞社に入り、記者の仕事をするようになった。新聞記者の魅力は、名刺一枚で誰にでも会うことができることだ。その代わりは、就職活動の面接で役立った。だが何より、見聞が広がった。読者の反響が世に出し、読者の反響が返ってくる。その喜びや興奮は何物にも代えがたい。



本紙OB  
山口 圭一 さん

その後、ロボットスーツは世界中から注目され、数多くのメディアに登場した。東京電力福島第一原発の事故現場での活用も検討されているという。さまざまな分野の研究が行われる筑波大学の奥深さを知ることになるだろう。

大学卒業後、新聞社に入り、記者の仕事をするようになった。新聞記者の魅力は、名刺一枚で誰にでも会うことができることだ。その代わりは、就職活動の面接で役立った。だが何より、見聞が広がった。読者の反響が世に出し、読者の反響が返ってくる。その喜びや興奮は何物にも代えがたい。

その後、ロボットスーツは世界中から注目され、数多くのメディアに登場した。東京電力福島第一原発の事故現場での活用も検討されているという。さまざまな分野の研究が行われる筑波大学の奥深さを知ることになるだろう。

大学卒業後、新聞社に入り、記者の仕事をするようになった。新聞記者の魅力は、名刺一枚で誰にでも会うことができることだ。その代わりは、就職活動の面接で役立った。だが何より、見聞が広がった。読者の反響が世に出し、読者の反響が返ってくる。その喜びや興奮は何物にも代えがたい。

(平成17年度社会学類卒・毎日新聞記者)











# 反射鏡

## 今月のテーマ「ふるさと」

### 私の原風景を

#### 探して

上島理沙(医学6年)

ある時横浜に帰省した夜、空が明るくて驚いた。これを夜空だと思って高

校まで暮らしていたのか

……。横浜という街が自分から離れたものになったのだと実感した瞬間だった。

私にとって横浜出身であることは、良いことでも悪いことでもなく、単なる事実

に過ぎない。よ／＼と横浜

に流れる川、何も見えない真暗な夜。田んぼ。この

裏面、豊かな森、穏やかな

のイメージを抱いている

のと同じように、大学で出

る。事実、「大学の就職予備校化」は進む傾向にある

。少子化の中、多くの大学は「就職に強い」ことを売りに生き残りを

「ふるさと」を

#### 思い出す

長谷川綾(国総3年)

「ふるさと」と聞いて何を思い浮かべるだろうか。

私のふるすとは、東京の住宅街、ひばりが丘だ。

私が他の都道府県に何かしらのイメージを抱いている

のと同じように、大学で出

る。事実、「大学の就職予備校化」は進む傾向にある

。少子化の中、多くの大学は「就職に強い」ことを売りに生き残りを

図っており、面接対策や

就活で役立つスキルを教

えている。一方、大学時代の学

業と関係がありそうな「専門性(13.0%)」

「学業成績(7.6%)」など重視されていない。私

「ふるさと」を

#### 思い出す

田中雅邦(工シス2年)

私のふるすとは、佐賀県には弥生文化を伝える吉野ヶ里

遺跡があります。小学校時代、度々校外実習で行く

他、家族や友達とも行きま

した。広大な国営吉野ヶ里

歴史公園には、祭殿、竪穴

住居や物見やぐら、環濠集

落、高床住居、赤米の田ん

ぼ、展示室などがあり、1

日中楽しめる場所となって

つなごうとしているだろう。

怒ることなどできなかった

「ふるさと」を

#### 思い出す

内山洋司

シエールガスは、非在来型の天然ガス資源の一種

である。泥岩の一種である

頁岩(シエール)と呼ばれる

固い岩盤層に含まれる天然

ガスである。これは、採掘が

困難とされ、採掘コストが

高かった。しかし、地表下

1000~5000mに

あるシエール層まで垂直掘

りした後、水平に掘進する

という新技術の開発によって

「ふるさと」を

#### 思い出す

内山洋司

シエールガスは、非在来型の天然ガス資源の一種

である。泥岩の一種である

頁岩(シエール)と呼ばれる

固い岩盤層に含まれる天然

ガスである。これは、採掘が

困難とされ、採掘コストが

高かった。しかし、地表下

1000~5000mに

あるシエール層まで垂直掘

りした後、水平に掘進する

という新技術の開発によって

「ふるさと」を

#### 思い出す

内山洋司

シエールガスは、非在来型の天然ガス資源の一種

である。泥岩の一種である

頁岩(シエール)と呼ばれる

固い岩盤層に含まれる天然

ガスである。これは、採掘が

困難とされ、採掘コストが

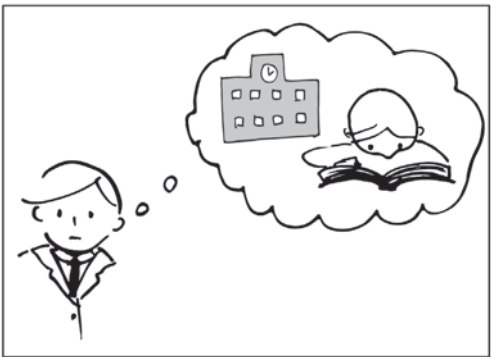
高かった。しかし、地表下

1000~5000mに

あるシエール層まで垂直掘

りした後、水平に掘進する

## モノ見る目養う授業を



程度は、後者について

は、単に知識を教えるだ

だ。だが、後者について

は、単に知識を教えるだ

だ。だが、後者について

は、単に知識を教えるだ

だ。だが、後者について

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を

「ふるさと」を



### 第39回全日本オリエンテリング大会

## 小松が近差で準優勝 里山コースで野本苦戦

### オリエンテリング

「第39回全日本オリエンテリング大会」が、3月24日にトリムパークかなづ(福井県あわら市)で開催された。国内外から約600人が参加し、本学のオリエンテリング愛好会から参加した小松陽子(地球2年)がW20Aクラス(16歳~20歳)で大会経験が豊富な階級で2位。野本圭介(社工3年)がM21Aクラス(21歳以上)で大会経験が豊富な階級で44位で差でゴールしたが、野本は

大幅に遅れてのゴールとなった。野本は「里山のコースはあまり得意ではないため、苦戦した。秋のインカレまでに練習と経験を積んで、次は良い結果を残したい」と語った。

### 柔道

## 小林、絞め技で一本勝ち

### 柔道

柔道ベルギー国際大会が2月2~3日にベルギーのビゼで開催され、90kg級で小林悠輔(体専2年)が優勝を果たした。

小林は準決勝でグロスタラウス(スイス)と対戦。両者共に技が決まらないが、相手に指導が二つ与えられ小林は優勢勝ちした。決勝戦では、オースペイト(ベルギー)と対戦。小林は送り襟絞めで一本勝ちをし、優勝を決めた。

### 柔道

## 永瀬、準優勝

柔道ヨーロッパオープン・トリビシが2月2~3日にグルジアのトリビシで開催され、81kg級で永瀬貴

永瀬は準決勝でグロスタラウス(スイス)と対戦。両者共に技が決まらないが、相手に指導が二つ与えられ小林は優勢勝ちした。決勝戦では、オースペイト(ベルギー)と対戦。小林は送り襟絞めで一本勝ちをし、優勝を決めた。

### 柔道

## 緒方は苦戦

柔道グランドスラムパリが2月9~10日にフランスのパリで開催され、78kg級で緒方重樹(平成24年度体育専門学群卒・了徳寺学園)が準優勝を果たした。

### 柔道

## 西山が優勝

柔道ヨーロッパオープン・フダベストが2月16~17日にハンガリーのフダベストで行われた。73kg級で西山雄希(体専4年)が優勝を果たし、66kg級で森下純平(平成24年度体育専門学群卒・了徳寺学園)が3位に輝いた。

### V・チャレンジリーグ

## 2部リーグ準優勝 出未田・久原も活躍

### バレー

日本の社会人バレーボールの2部リーグ、V・チャ



熱戦を繰り広げる選手たち

レンジリーグの最終戦が、3月16~17日に総合体育館(つくば市金田)で行われた。つくば市を本拠地とするクラブチーム、つくばユナイテッドサンガイアが準優勝した。昨年の同リーグ戦では入れ替え戦出場にまで至ったが惜しくも破れ、1部のプレミアリーグ昇格を逃していた。

つくばユナイテッドサンガイアは、本学のバレーボール研究室を母体として2005年に発足したクラブチーム。同チームは本学男子バレーボール部の現役

選手6人の他、本学のOBなど8人で構成されており、監督は「昨年度末まで本学男子バレーボール部の監督を務めていた、都澤凡夫名誉教授。

8勝2敗の戦績で迎えた今回の試合、チームカラーである緑と黄色に染まった観客席からは、選手たちに力強い声援が送られた。

16日の対東京ベルディ戦では、第1、2セットを順調に連取するも第3セットを24~26で奪われた。しかし第4セットを25~20で取り返し、3~1で勝利した。

17日、最終戦の相手は「一番のライバル」であるという大同特殊鋼レッドスター。第1セットは25~21で白星スタート。続く第2セットはシーソーゲームが

続いたものの、相手に追いつけず22~25で競り負けした。しかし第3セットでは調子を取り返し、序盤からリードして25~18で快勝した。第4セットも再び競り合う展開となるが、スパイクやブロックで相手を抑え込み、25~21で勝利。準優勝を果たした。

股で一本勝ち。続く準決勝ではガンバータル(モンゴル)を相手に大内刈りで技有りを取り、優勢勝ちを収めた。

決勝ではバン・グイマン(韓国)と対戦。合わせ技で一本を取り、優勝を決めた。森下は4回戦でクスケ

ウェリック(フランス)と対戦。送り足払いで有効を取られ、優勢負けしてしま

う。しかしその後敗者復活戦を勝ち上がり、3位決定戦へ進出した。

3位決定戦ではシカリザダ(アゼルバイジャン)と対戦。森下は大内刈りで一本を取り、3位となった。

れ前半9分に逆転トライを許した。その後も立て続けに4本のトライを奪われ、前半を3~28で折り返した。

後半少しも点を返さなかった本学は、17分にトライを許すも、その直後素早いパス回しを展開。内田啓介(体専4年)がトライを決めた。

また、31分には古賀太貴(平成24年度体育専門学群卒)もトライした。随所でボールを奪い、本学の持ち味を發揮するも、ミスも目立ち、初出場となった本大会では1回戦敗退に終わった。

### ラグビー-日本選手権大会

## 初出場も1回戦敗退 社会人相手に大健闘

### ラグビー

ラグビー日本選手権大会の1回戦が2月2日に秩父

宮ラグビー場(東京都港区)で行われ、本学はコカ・コーラエースと対戦し、15~47で敗れた。本学は昨年12月から1月にかけて行われた大学選手権大会で国立大初の準優勝の快挙を達成し、本大会へ初出場を果たした。

前半4分、ペナルティキックを片桐康策(体専4年)が正確に決め、3~0と先制。社会人にも負けな

い当たりの強さで度々ボールを奪い返し、試合の流れをつかんだかと思われたが、相手のパワーに圧倒さ

### ラグビー部祝賀会

## 初の準優勝を祝う OBOGらが企画

### OBOG

昨年度の全日本大学ラグビー選手権大会で初の準優勝を果たした本学ラグビー部の快挙を祝う祝賀会が、2月18日、東京海上日動火災保険本店の本館最上階ラウンジ(東京都千代田区)で開催された。

本学第1期生の吉岡高志さん(昭和52年度社会学類卒)を中心としたOBOGが主催。本学ラグビー部の中川昭部長(体育系・教授)、古川拓生監督(同・講師)、選手、スタッフ、コーチが主賓として招かれた。OB OGや関係者ら

が招待された。来賓からは、ラグビー部の功績をたたえ、更なる活躍に期待を寄せる祝辞が述べられた。これに対して選手やスタッフから、応援への謝辞や今後の抱負などが述べられ、会場内は大いに盛り上がった。会場では、会食しながら参加者が選手を激励したり、参加者同士が交流する光景が見られた。

会の最後には当日寄せられた寄付金の目録が主催者からラグビー部と筑波大学に届けられ、OB OGや関係者らから感謝状が贈呈された。

た。そして、ラグビー部の活躍と本学の発展を願い、参加者全員が肩を組み円になって「勇退歌」の合唱を斉唱。盛況のうちに終わった。

吉岡さんは、「大学では横のつながりは強いが、縦のつながりは弱い。今回の祝賀会を通じて、さまざまな年代の人が集まり、語り合う良い機会になった」と語った。

また、古川監督は、「ラグビーに関係の無い人が会を企画し、大学関係者が同窓会のように集って語り合う。それがラグビーの力なのかもしれない。この力がラグビーから他のスポーツにもつながり、大学を盛り上げていけたら」と感慨深げに語った。

また、古川監督は、「ラグビーに関係の無い人が会を企画し、大学関係者が同窓会のように集って語り合う。それがラグビーの力なのかもしれない。この力がラグビーから他のスポーツにもつながり、大学を盛り上げていけたら」と感慨深げに語った。



「顔」の  
夕方の柔道場。日の丸を付けた柔道着を着た男子学生が練習に打ち込んでいた。小林悠輔(体専2年)。全日本柔道強化(ジュニア)のメンバー(90kg級)の一人だ。

昨年9月、全日本ジュニア柔道体別選手権大会で準優勝を果たした。勝て優勝候補のベイカー(笑秋(東海大浦安)に勝ったことは有名だ。最初は試合の主導権を握られていたが、ベイカーが技を掛けようとしたところを、相手の力を利用して

で優勝した。しかし同じ時期、他のスポーツにも強くひかれたい。それは野球だ。「格好良い」と思い始め、1時期は柔道よりも夢になった。だが、彼には又

それからは柔道一筋。中学時代は関東中学校柔道大会で3位、高校時代は優勝した。1年生の時、兄が通う道



日本柔道界期待の新人

## 小林悠輔(体専2年)

小林悠輔(体専2年)は、全日本柔道強化(ジュニア)のメンバー(90kg級)の一人だ。昨年9月、全日本ジュニア柔道体別選手権大会で準優勝を果たした。勝て優勝候補のベイカー(笑秋(東海大浦安)に勝ったことは有名だ。最初は試合の主導権を握られていたが、ベイカーが技を掛けようとしたところを、相手の力を利用して

小林悠輔(体専2年)は、全日本柔道強化(ジュニア)のメンバー(90kg級)の一人だ。昨年9月、全日本ジュニア柔道体別選手権大会で準優勝を果たした。勝て優勝候補のベイカー(笑秋(東海大浦安)に勝ったことは有名だ。最初は試合の主導権を握られていたが、ベイカーが技を掛けようとしたところを、相手の力を利用して

## 「強くなりたい」信念胸に

もっと強くなりたいと思ひ、世界を舞台に活躍

### 記録ファイル

陸上 第16回日本学生女子ハーフマラソン選手権大会(3月17日、松江市)上野泰加(人文4年) 優勝(タイム1時間11分30)

水泳 第54回日本選手権(25日)水泳競技大会(2月23~24日)相模原グリーンプール【男子決勝】2000

以背泳ぎ・金子雅紀(体専4年) 第2位(タイム1分52秒02)【女子決勝】50

以背泳ぎ・諸貴英美(体専3年) 第3位(27秒43)【男子決勝】2000

以背泳ぎ・村川諒(体専3年) 第2位(1分59秒00)【女子決勝】1000

以背泳ぎ・三輪彩奈(平成24年度体育専門学群卒) 第3位(59秒21)

小林悠輔(体専2年)は、全日本柔道強化(ジュニア)のメンバー(90kg級)の一人だ。昨年9月、全日本ジュニア柔道体別選手権大会で準優勝を果たした。勝て優勝候補のベイカー(笑秋(東海大浦安)に勝ったことは有名だ。最初は試合の主導権を握られていたが、ベイカーが技を掛けようとしたところを、相手の力を利用して

小林悠輔(体専2年)は、全日本柔道強化(ジュニア)のメンバー(90kg級)の一人だ。昨年9月、全日本ジュニア柔道体別選手権大会で準優勝を果たした。勝て優勝候補のベイカー(笑秋(東海大浦安)に勝ったことは有名だ。最初は試合の主導権を握られていたが、ベイカーが技を掛けようとしたところを、相手の力を利用して

小林悠輔(体専2年)は、全日本柔道強化(ジュニア)のメンバー(90kg級)の一人だ。昨年9月、全日本ジュニア柔道体別選手権大会で準優勝を果たした。勝て優勝候補のベイカー(笑秋(東海大浦安)に勝ったことは有名だ。最初は試合の主導権を握られていたが、ベイカーが技を掛けようとしたところを、相手の力を利用して

小林悠輔(体専2年)は、全日本柔道強化(ジュニア)のメンバー(90kg級)の一人だ。昨年9月、全日本ジュニア柔道体別選手権大会で準優勝を果たした。勝て優勝候補のベイカー(笑秋(東海大浦安)に勝ったことは有名だ。最初は試合の主導権を握られていたが、ベイカーが技を掛けようとしたところを、相手の力を利用して

小林悠輔(体専2年)は、全日本柔道強化(ジュニア)のメンバー(90kg級)の一人だ。昨年9月、全日本ジュニア柔道体別選手権大会で準優勝を果たした。勝て優勝候補のベイカー(笑秋(東海大浦安)に勝ったことは有名だ。最初は試合の主導権を握られていたが、ベイカーが技を掛けようとしたところを、相手の力を利用して

小林悠輔(体専2年)は、全日本柔道強化(ジュニア)のメンバー(90kg級)の一人だ。昨年9月、全日本ジュニア柔道体別選手権大会で準優勝を果たした。勝て優勝候補のベイカー(笑秋(東海大浦安)に勝ったことは有名だ。最初は試合の主導権を握られていたが、ベイカーが技を掛けようとしたところを、相手の力を利用して

小林悠輔(体専2年)は、全日本柔道強化(ジュニア)のメンバー(90kg級)の一人だ。昨年9月、全日本ジュニア柔道体別選手権大会で準優勝を果たした。勝て優勝候補のベイカー(笑秋(東海大浦安)に勝ったことは有名だ。最初は試合の主導権を握られていたが、ベイカーが技を掛けようとしたところを、相手の力を利用して

小林悠輔(体専2年)は、全日本柔道強化(ジュニア)のメンバー(90kg級)の一人だ。昨年9月、全日本ジュニア柔道体別選手権大会で準優勝を果たした。勝て優勝候補のベイカー(笑秋(東海大浦安)に勝ったことは有名だ。最初は試合の主導権を握られていたが、ベイカーが技を掛けようとしたところを、相手の力を利用して

小林悠輔(体専2年)は、全日本柔道強化(ジュニア)のメンバー(90kg級)の一人だ。昨年9月、全日本ジュニア柔道体別選手権大会で準優勝を果たした。勝て優勝候補のベイカー(笑秋(東海大浦安)に勝ったことは有名だ。最初は試合の主導権を握られていたが、ベイカーが技を掛けようとしたところを、相手の力を利用して



### 留学生の目

チヨウセンヨウ



外国人にとって、一番理解がたいのは日本人との付き合い方だろう。あいまいな言葉、遠回しな話し方、団体主義など、最初は全然納得できなかった。しかし、日本人と付き合い合ってきた原因は少し理解できてきた。もちろん国の文化の形成の原因は複雑だが、日本人はあいまいな言葉を使っていませんか?と聞いて、最初は学校の広さにびっくりした。学校に畑と池があり、牛と羊がいるのも驚いた。友達に冗談で「N o b i k e , n o i f e .」とこの生活を形容した。来る前、つくばは「田舎だ」と思っていたが、自分も筑波大学が大好きだ。ゆったりとした生活、そのように感じる。毎日を送ると思う。日本人にとって退屈な日常の景色も、留学生たちの目から見れば全部が新鮮な発見だ。

### 多くの出会いに感動

日本へ来てから、もう半年である。日本は歴史的な古跡も豊富で、文化も外国の影響をそれほど受けておらず、独自の文化を生み出している。不思議な国だと思ったり、自分にとって当たり前のことを相手も分かっていないと思ったり、自分の文化はおかしいと思わない。だが、自分にとって当たり前と思う考えも、他の国の文化からみると、全然理解できないかもしれない。高層ビルもなく、夜になると真っ暗な空が目から見れば全部が新鮮な発見だ。

## 斬桐舞 初の定演、大盛況



力強い演舞を披露するメンバー

### 会場巻き込み演舞

YOSAKOIソランを舞にこめてが2月2日、サークル「斬桐舞」の「第一回定期公演」(つくば市竹園)で行われた。会場には100人以上の学生・市民らが訪れた。公演では、全国の祭りの曲を集めた「全国総踊りメドレー」やオリジナル曲に合わせた演舞などが行われた。斬桐舞と映像制作団体の「T.A.M. Project」が共同で考案した、オリジナルヒーロー「双嵐龍」も登場し、会場を盛り上げた。本学団体と共同した企画も行われた。天久保オールスターズバンドやときめき太鼓塾による演奏、ジャグリングサークルSheepのパフォーマンスに合わせ、メンバーが演舞を披露した。つくば市を中心に活動するよさこいソラン

## 「佐藤学展 地をつなぐvol.2」 牛久市で個展開く 5メートル超の作品も



来場者に作品の説明をする佐藤さん(左)

佐藤学さん(芸術3年)の個展「佐藤学展 地をつなぐvol.2」が4月5日(土)に、ART SPA 牛久市で開かれた。今回の個展では、昨年伊勢現代美術館(三重県南伊勢町)で開かれた「佐藤学展 地をつなぐ」の展示作品に新たな作品を加えた。個展名の「地をつなぐ」は「会場全体を巻き込んだ演舞に感動した。初めての定期公演とのことなので、続けて開催してほしい」と語った。(20面に関連写真)

「地」には地面や大地の「地」と自分を支える精神的な土台としての「地」という二つの意味が込められている。佐藤さんは一つのキャンバスに描く一般的な絵画の手法とは違い、紙片を継ぎ足しながら絵全体をどんどん大きくしていく手法で制作している。縦510センチ、横150センチの「道標・地をつなぐ」という作品は、広大な大地を描いたもの。見る側に訴えかけるために作品は額に収めず、天井から床までせり出させることで

「安藤邦廣 建築30年」展 仮設住宅建設にも携わる

元本学教授の安藤邦廣さんが手がけた建築物の写真などを展示した「安藤邦廣建築30年」展が、2月5日から3月28日にかけて、芸術系棟1・2階ギャラリーと学生会館アトスペースで開催された。同展は、本学芸術系で民家建築を専門に研究してきた安藤さんが、昨年度退職したことを記念して開かれた。福島のいわき市の写真で、鉄筋コンクリートの建物が立ち並ぶ町並みの中に、真新しい木造の仮設住宅がたたずむ光景は新鮮だ。その他にも、子供たちが家の陰で涼み、大人たちが縁側で談笑する姿などが写っていた。来場した本学の女子学生は「被災地の復興に携わっていることは素晴らしい」と思った。これからは被災した人たちに家を届けてほしい」と語った。

「おなかのなか」が、2月2日から3月30日にかけて、つくば総合健診センター(つくば市天久保)で開かれた。この展示は、同センターが大学に働きかけて昨年開始したもので、現代美術演習という授業内の課題として、学生が自ら企画・運営を行った。自分の身体は目に見えない部分が多い。そして、現代美術も普段目にする機会が少なく、分かりにくいと

## 第26回フォルクローレ定期コンサート 南米の民族音楽を演奏 観客を引き込む

「第26回フォルクローレ定期コンサート」が、2月10日(土)つくばカピオ(つくば市竹園)で開催された。フォルクローレは南アメリカの民族音楽で、本学の「フォルクローレ愛好会」と「フォルクローレサークル」が合同で開催。会場には約300人が訪れた。第1部では、始めに「インドルは飛んでいく」が演奏され、アンデスの山々を連想させるゆったりとしたメロディーに観客は聴き入った。その後は1年生だけのグループが演奏し、1年間の練習の成果を披露した。第2部は楽器紹介に始まり、3年生を中心としたグループが演奏した。このうち「Theme de l'Ar (海のテーマ)」を演奏したグループは、ドラムと民族楽器を組み合わせて、次々と移り変わる海の様子を表現した。最後にはメンバー全員で、南アメリカの古語、アヤマラ語の数え歌である「Mayata Tunkaru」を披露。会場からは拍手が起り、大いに沸いた。またアンコールでは全員で「花祭り」を演奏し、盛況のうちに3時間のコンサートを終えた。

卒業・修了制作展 制作活動の集大成を披露

「平成24年度筑波大学芸術専門学群卒業制作展・修士前期課程芸術専攻・修了制作展」が2月5日〜28日までつくば美術館(つくば市吾妻)で開催された。同展では芸術学、美術、構成デザイン専攻の学群生やデザイナーが、自身の制作活動の集大成を披露した。福田健二さん(平成24年度芸術専攻修了)の「凍星」という作品は、冬の枯れた雑木林や、輝く星を写した日本画。林の木々の淡い白と空のくすんだ青のコントラストで、冬の寒さを表現した。廃材を利用して作られた椅子なども展示されており、土浦市から来た女性は「椅子の」手触りに時代を感じた。個性があっても面白く感じたと話した。

## 美術展「おなかのなか」 健診センターで作品展示 院生が企画・運営行う

人間総合科学研究科芸術専攻の学生10人による美術展「おなかのなか」が、2月2日から3月30日にかけて、つくば総合健診センター(つくば市天久保)で開かれた。この展示は、同センターが大学に働きかけて昨年開始したもので、現代美術演習という授業内の課題として、学生が自ら企画・運営を行った。自分の身体は目に見えない部分が多い。そして、現代美術も普段目にする機会が少なく、分かりにくいと



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本学には個性あふれる9つの学群と23の学類があります。この学類紹介を讀めば、全ての学群・学類の素顔を知ることが出来るのは間違いないです。

### 日日

その名の通り日本語や日本文化について、平たく言葉を向け、バイタリティあふれる友人と共に、楽しい本について知り合った上で、世界へ飛び出し、発信する能力を磨くまでが日々です！1学年40人程度と数は少ないですが、その分男女問わず皆仲良し。少数ながら先生も含め皆個性的で、「日付ファミリー」なんて呼称もやむ無しです。留学生数が学内で一番多かったのである意味で最もグローバルな学類です。

### 人文

人文学類は、哲学、史学、考古・民俗学、言語学の4つの専攻からなり、人という存在を思考や歴史、生活言葉といった観点から分析し追求する学問をしています。人文学類で学ぶことによって日々の生活の中に今まで気づけなかったような発見をしたり、何気ないことに興味を持ちたりすることが出来るようになります。また、何かと面倒臭い良く優しい人たちが集まっていることも人文学類の特徴の一つです。私たちと一緒にこれからの大学生活を楽しみましょう！

### 社会学

社会学類。言ってみれば「バイキング」。社会学だけでなく経済、政治、法学をという多彩な分野を味わえるのがだいご味なのです。お皿(時間割)に何をどう盛り付けるか。それは全くもって各々の自由。ただ、偏食はダメです。バランスを考え、料理(講義)の中身を咀嚼し、学問とはかみごたえのあるものではない、学問としての美しさ、心理学は人の心の仕組みについて科学的に実証する学問です。そのため、その領域は多方面にわたっています。心理学類では、日本でも有数の先生方からこの多方面にわたる心理学領域を学ぶことができます。また、新入生歓迎会や大学説明会などを通じて作られる先輩や後輩とのつながり、そして、同じ人間学群生として教育・障害科学類の学生とのつながり、縦横のつながりが強いのも特徴です。大学生活を楽しみましょう！

### 心理学

現代の教育について多方向から見つめ自分の興味ある分野を見つけて下さい！日本の教育はもちろん、外国の教育と比較したり歴史と照らし合わせたりしながら教育について学ぶことができます。

### 教育

障害科学類ではその名の通り、さまざまな障害について教育・心理・福祉などの多様な視点から学ぶことができます。1年次では障害科学全般の基礎を学び、2年次以降は障害科学・特別支援教育・社会福祉学の3つの履修モデルに分かれて専門性を高め、最終的には特別支援学校の教員免許や社会福祉士国家試験受験資格を取得できます。温厚な先生が多く、学生同士の仲も良いので和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく学ぶことができます！

### 国総

国際総合学類は政治・国際分野、経済分野、文化・社会開発分野、情報・環境分野などの幅広い分野から分野を見ようという学類です。海外に対する興味を持って留学や海外インターンシップに行く学生も多く、

### 障害

友人から刺激を受け、充実した学生生活を送っています。国際総合学類の一番の特色はとにかく皆仲が良いという事です。世界に目を向け、バイタリティあふれる友人と共に、楽しいキャンパスライフを！

### 教育

教育学類は、教員になりたい人はもちろん、教育について研究したい人などさまざまな目標を持った人がいます。人数も他学類に比べて少ないので同学生だけであって、先生や先輩と親密になれるのも特徴です。

### 地球

ご入学おめでとうございます！地球学類で新しい生活を始める皆さんに必ず役立つであろう質問が「地球って何するの?」でしょう。地球は、進化と環境の二つの大まかな専攻に分かれ、さらに人文地理・気象・地震・鉱物学など、さまざまな分野から我々の住む星・地球について研究していきます。フィールドワークも大切としていて、皆で行く郊外の野外調査はとっても楽しいです。この学類で、ぜひいろいろなことに挑戦し、さまざまなことを学べる大学生活にしてください！

### 生物

生物学は21世紀で一番ホットな学問です。人工生命や、iPS細胞、マンモスの復活など、少し前までは物語だったものが現実になっていきます。生物学類ではこれらの基礎を1年生の間で学びます。実験ではカエルの解剖や、タンポポの数を野原で数えたりします。また、「無限レポート」と呼ばれるものがあり、少しでもレポートにミスがあると、再提出、再々提出……と無限に続きます。かなりのハードな1年ですが、頑張ってください。

### 数学

新入生の皆さんは、来たばかりの新しい生活への期待と不安をいっばいでしょ。数学という学問においても、新たな展開があるのをお待ちしています。大学では、主に4つの分野——代数、幾何、解析、情報数学——を学びます。それぞれの分野を学ぶ上で、さまざまな壁にぶち当たっても大丈夫です。でも数学が好きな仲間や優しい教授の力を借りて、ぜひその壁を乗り越えて下さい。きっとその先に新しい何かを見つけている学類です。

### 生資

ご入学おめでとうございます！生物資源学類は、農学部に限られませんが、実際は農業に関する研究以外にも、さまざまな生物を食料、衣料、薬品など人間の生活上でいかに利用可能か研究している学類です。

サークルやバイトなど、充実した大学生活を送って下さい。その製作過程で友情も芽生えます。他の学類にはまねできない資源の特色を生かして下さい！

### 物理

物理学とは自然界のさまざまな現象の普遍的な法則を解き明かす学問で、目には見えない原子や素粒子といったミクロな世界から広大な宇宙や銀河といったマクロな世界まで幅広く扱います。3年生までは古典力学や電磁気学、量子力学など過去の偉大な物理学者が築き上げた物理学を学習し、4年生になると素粒子や宇宙、プラズマ、物性とされた白川先生の所属は応用理工学部に配属され卒業研究を行います。

### 応用理工

ご入学おめでとうございます！地球学類で新しい生活を始める皆さんに必ず役立つであろう質問が「地球って何するの?」でしょう。地球は、進化と環境の二つの大まかな専攻に分かれ、さらに人文地理・気象・地震・鉱物学など、さまざまな分野から我々の住む星・地球について研究していきます。フィールドワークも大切としていて、皆で行く郊外の野外調査はとっても楽しいです。この学類で、ぜひいろいろなことに挑戦し、さまざまなことを学べる大学生活にしてください！

### 地球

ご入学おめでとうございます！地球学類で新しい生活を始める皆さんに必ず役立つであろう質問が「地球って何するの?」でしょう。地球は、進化と環境の二つの大まかな専攻に分かれ、さらに人文地理・気象・地震・鉱物学など、さまざまな分野から我々の住む星・地球について研究していきます。フィールドワークも大切としていて、皆で行く郊外の野外調査はとっても楽しいです。この学類で、ぜひいろいろなことに挑戦し、さまざまなことを学べる大学生活にしてください！

### 生物

生物学は21世紀で一番ホットな学問です。人工生命や、iPS細胞、マンモスの復活など、少し前までは物語だったものが現実になっていきます。生物学類ではこれらの基礎を1年生の間で学びます。実験ではカエルの解剖や、タンポポの数を野原で数えたりします。また、「無限レポート」と呼ばれるものがあり、少しでもレポートにミスがあると、再提出、再々提出……と無限に続きます。かなりのハードな1年ですが、頑張ってください。

### 数学

新入生の皆さんは、来たばかりの新しい生活への期待と不安をいっばいでしょ。数学という学問においても、新たな展開があるのをお待ちしています。大学では、主に4つの分野——代数、幾何、解析、情報数学——を学びます。それぞれの分野を学ぶ上で、さまざまな壁にぶち当たっても大丈夫です。でも数学が好きな仲間や優しい教授の力を借りて、ぜひその壁を乗り越えて下さい。きっとその先に新しい何かを見つけている学類です。

### 生資

ご入学おめでとうございます！生物資源学類は、農学部に限られませんが、実際は農業に関する研究以外にも、さまざまな生物を食料、衣料、薬品など人間の生活上でいかに利用可能か研究している学類です。

## 9学群 23学類 学類紹介



に、横断的で学際的なカリキュラムが組まれており、授業を通して幅広い工学的知識を身につけることが可能です。また、工学一辺倒と思われがちですが、課外活動にも熱心に取り組んでいる学生が非常に多いという特徴もあります(エシス生はここでもいる……)。というわけで……。皆様は勉強に遊びにと充実した学生生活を送られることをお祈りしております。

### 物理

物理学とは自然界のさまざまな現象の普遍的な法則を解き明かす学問で、目には見えない原子や素粒子といったミクロな世界から広大な宇宙や銀河といったマクロな世界まで幅広く扱います。3年生までは古典力学や電磁気学、量子力学など過去の偉大な物理学者が築き上げた物理学を学習し、4年生になると素粒子や宇宙、プラズマ、物性とされた白川先生の所属は応用理工学部に配属され卒業研究を行います。

### 応用理工

ご入学おめでとうございます！地球学類で新しい生活を始める皆さんに必ず役立つであろう質問が「地球って何するの?」でしょう。地球は、進化と環境の二つの大まかな専攻に分かれ、さらに人文地理・気象・地震・鉱物学など、さまざまな分野から我々の住む星・地球について研究していきます。フィールドワークも大切としていて、皆で行く郊外の野外調査はとっても楽しいです。この学類で、ぜひいろいろなことに挑戦し、さまざまなことを学べる大学生活にしてください！

### 地球

ご入学おめでとうございます！地球学類で新しい生活を始める皆さんに必ず役立つであろう質問が「地球って何するの?」でしょう。地球は、進化と環境の二つの大まかな専攻に分かれ、さらに人文地理・気象・地震・鉱物学など、さまざまな分野から我々の住む星・地球について研究していきます。フィールドワークも大切としていて、皆で行く郊外の野外調査はとっても楽しいです。この学類で、ぜひいろいろなことに挑戦し、さまざまなことを学べる大学生活にしてください！

### 生物

生物学は21世紀で一番ホットな学問です。人工生命や、iPS細胞、マンモスの復活など、少し前までは物語だったものが現実になっていきます。生物学類ではこれらの基礎を1年生の間で学びます。実験ではカエルの解剖や、タンポポの数を野原で数えたりします。また、「無限レポート」と呼ばれるものがあり、少しでもレポートにミスがあると、再提出、再々提出……と無限に続きます。かなりのハードな1年ですが、頑張ってください。

### 数学

新入生の皆さんは、来たばかりの新しい生活への期待と不安をいっばいでしょ。数学という学問においても、新たな展開があるのをお待ちしています。大学では、主に4つの分野——代数、幾何、解析、情報数学——を学びます。それぞれの分野を学ぶ上で、さまざまな壁にぶち当たっても大丈夫です。でも数学が好きな仲間や優しい教授の力を借りて、ぜひその壁を乗り越えて下さい。きっとその先に新しい何かを見つけている学類です。

### 生資

ご入学おめでとうございます！生物資源学類は、農学部に限られませんが、実際は農業に関する研究以外にも、さまざまな生物を食料、衣料、薬品など人間の生活上でいかに利用可能か研究している学類です。

サークルやバイトなど、充実した大学生活を送って下さい。その製作過程で友情も芽生えます。他の学類にはまねできない資源の特色を生かして下さい！

周りの人からいわゆる「オタク」のイメージがなされがちですが、そんなことはありません。情報科学類に所属する人たちは皆個性的で、体育会サークルに所属している人ももちろん多くいます。上級生とのつながりも豊富で、後輩に勉強を教えたりなどの交流も盛んに行われています。

### 情報創成

情報メディア創成学類と聞いて一見何をされるのだろうと思うでしょう。授業で学んだ数学的教養や情報技術、芸術的なセンスなどを駆使し、情報技術の研究やコンテンツのためのコンテンツといったものを作っています。そのため、デザインや映像、音楽といったコンテンツの大好きな生徒が多く、ついでにMacユーザー率が高かったり(笑)。いわば「変わり者集団」と言ってしまうは聞かえが悪いですが、良い人たちがばかりいっせいに来てください！

### 情報創成

情報メディア創成学類と聞いて一見何をされるのだろうと思うでしょう。授業で学んだ数学的教養や情報技術、芸術的なセンスなどを駆使し、情報技術の研究やコンテンツのためのコンテンツといったものを作っています。そのため、デザインや映像、音楽といったコンテンツの大好きな生徒が多く、ついでにMacユーザー率が高かったり(笑)。いわば「変わり者集団」と言ってしまうは聞かえが悪いですが、良い人たちがばかりいっせいに来てください！

### 社工

社会学類は、教員になりたい人はもちろん、教育について研究したい人などさまざまな目標を持った人がいます。人数も他学類に比べて少ないので同学生だけであって、先生や先輩と親密になれるのも特徴です。

### 社工

社会学類。言ってみれば「バイキング」。社会学だけでなく経済、政治、法学をという多彩な分野を味わえるのがだいご味なのです。お皿(時間割)に何をどう盛り付けるか。それは全くもって各々の自由。ただ、偏食はダメです。バランスを考え、料理(講義)の中身を咀嚼し、学問とはかみごたえのあるものではない、学問としての美しさ、心理学は人の心の仕組みについて科学的に実証する学問です。そのため、その領域は多方面にわたっています。心理学類では、日本でも有数の先生方からこの多方面にわたる心理学領域を学ぶことができます。また、新入生歓迎会や大学説明会などを通じて作られる先輩や後輩とのつながり、そして、同じ人間学群生として教育・障害科学類の学生とのつながり、縦横のつながりが強いのも特徴です。大学生活を楽しみましょう！

### 社工

社会学類。言ってみれば「バイキング」。社会学だけでなく経済、政治、法学をという多彩な分野を味わえるのがだいご味なのです。お皿(時間割)に何をどう盛り付けるか。それは全くもって各々の自由。ただ、偏食はダメです。バランスを考え、料理(講義)の中身を咀嚼し、学問とはかみごたえのあるものではない、学問としての美しさ、心理学は人の心の仕組みについて科学的に実証する学問です。そのため、その領域は多方面にわたっています。心理学類では、日本でも有数の先生方からこの多方面にわたる心理学領域を学ぶことができます。また、新入生歓迎会や大学説明会などを通じて作られる先輩や後輩とのつながり、そして、同じ人間学群生として教育・障害科学類の学生とのつながり、縦横のつながりが強いのも特徴です。大学生活を楽しみましょう！

### 社工

社会学類。言ってみれば「バイキング」。社会学だけでなく経済、政治、法学をという多彩な分野を味わえるのがだいご味なのです。お皿(時間割)に何をどう盛り付けるか。それは全くもって各々の自由。ただ、偏食はダメです。バランスを考え、料理(講義)の中身を咀嚼し、学問とはかみごたえのあるものではない、学問としての美しさ、心理学は人の心の仕組みについて科学的に実証する学問です。そのため、その領域は多方面にわたっています。心理学類では、日本でも有数の先生方からこの多方面にわたる心理学領域を学ぶことができます。また、新入生歓迎会や大学説明会などを通じて作られる先輩や後輩とのつながり、そして、同じ人間学群生として教育・障害科学類の学生とのつながり、縦横のつながりが強いのも特徴です。大学生活を楽しみましょう！

サークルやバイトなど、充実した大学生活を送って下さい。その製作過程で友情も芽生えます。他の学類にはまねできない資源の特色を生かして下さい！

門基礎科目、専門科目を勉強し、4年の途中からは病院実習が始まります。勉強のため、同期や先輩方のごようなイメージを持たず、リキレムも仲間と共に乗り越えることができます。皆さんも医療科学類で仲間と共に切磋琢磨し、自分の将来を切り開いてみませんか。

### 看護

看護学類——そこはまさに「花(華)」。入学式後、初めて私服姿の全員が臨講に集合したときの華やかさにも筑波カールズコレクション☆しかし、花の命は短きもの。1カ月もたればジャージ登校だっって。ちゃらサー明るく楽しく自分色の花になりますよ。男子も女子も、みんな自分の目指す目標に向かって全力疾走！(ついでに朝は、ペテを疾走！)皆さん、筑波大学看護学類へようこそ。さあ、あなたの色は何色ですか？

### 看護

看護学類——そこはまさに「花(華)」。入学式後、初めて私服姿の全員が臨講に集合したときの華やかさにも筑波カールズコレクション☆しかし、花の命は短きもの。1カ月もたればジャージ登校だっって。ちゃらサー明るく楽しく自分色の花になりますよ。男子も女子も、みんな自分の目指す目標に向かって全力疾走！(ついでに朝は、ペテを疾走！)皆さん、筑波大学看護学類へようこそ。さあ、あなたの色は何色ですか？

### 看護

社会学類は、教員になりたい人はもちろん、教育について研究したい人などさまざまな目標を持った人がいます。人数も他学類に比べて少ないので同学生だけであって、先生や先輩と親密になれるのも特徴です。

### 看護

社会学類。言ってみれば「バイキング」。社会学だけでなく経済、政治、法学をという多彩な分野を味わえるのがだいご味なのです。お皿(時間割)に何をどう盛り付けるか。それは全くもって各々の自由。ただ、偏食はダメです。バランスを考え、料理(講義)の中身を咀嚼し、学問とはかみごたえのあるものではない、学問としての美しさ、心理学は人の心の仕組みについて科学的に実証する学問です。そのため、その領域は多方面にわたっています。心理学類では、日本でも有数の先生方からこの多方面にわたる心理学領域を学ぶことができます。また、新入生歓迎会や大学説明会などを通じて作られる先輩や後輩とのつながり、そして、同じ人間学群生として教育・障害科学類の学生とのつながり、縦横のつながりが強いのも特徴です。大学生活を楽しみましょう！

### 看護

社会学類。言ってみれば「バイキング」。社会学だけでなく経済、政治、法学をという多彩な分野を味わえるのがだいご味なのです。お皿(時間割)に何をどう盛り付けるか。それは全くもって各々の自由。ただ、偏食はダメです。バランスを考え、料理(講義)の中身を咀嚼し、学問とはかみごたえのあるものではない、学問としての美しさ、心理学は人の心の仕組みについて科学的に実証する学問です。そのため、その領域は多方面にわたっています。心理学類では、日本でも有数の先生方からこの多方面にわたる心理学領域を学ぶことができます。また、新入生歓迎会や大学説明会などを通じて作られる先輩や後輩とのつながり、そして、同じ人間学群生として教育・障害科学類の学生とのつながり、縦横のつながりが強いのも特徴です。大学生活を楽しみましょう！

### 看護

社会学類。言ってみれば「バイキング」。社会学だけでなく経済、政治、法学をという多彩な分野を味わえるのがだいご味なのです。お皿(時間割)に何をどう盛り付けるか。それは全くもって各々の自由。ただ、偏食はダメです。バランスを考え、料理(講義)の中身を咀嚼し、学問とはかみごたえのあるものではない、学問としての美しさ、心理学は人の心の仕組みについて科学的に実証する学問です。そのため、その領域は多方面にわたっています。心理学類では、日本でも有数の先生方からこの多方面にわたる心理学領域を学ぶことができます。また、新入生歓迎会や大学説明会などを通じて作られる先輩や後輩とのつながり、そして、同じ人間学群生として教育・障害科学類の学生とのつながり、縦横のつながりが強いのも特徴です。大学生活を楽しみましょう！

サークルやバイトなど、充実した大学生活を送って下さい。その製作過程で友情も芽生えます。他の学類にはまねできない資源の特色を生かして下さい！

### 体専

皆さん、筑波大学の前身を知っていますか？東京教育大学を思い浮かべる人が多いと思いますが、さらに歴史をさかのぼると「体操伝習所」という学校があったことを知ることでしょう。そう、筑波大学はもともと体育教師の育成の場だったのです。体育専門学群では、トップレベルのスポーツ環境で最先端の研究が行われる中、体育人といかなるものであるか日々伝承されています。つばの地からスポーツで日本を元気にしていきます！

### 体専

皆さん、筑波大学の前身を知っていますか？東京教育大学を思い浮かべる人が多いと思いますが、さらに歴史をさかのぼると「体操伝習所」という学校があったことを知ることでしょう。そう、筑波大学はもともと体育教師の育成の場だったのです。体育専門学群では、トップレベルのスポーツ環境で最先端の研究が行われる中、体育人といかなるものであるか日々伝承されています。つばの地からスポーツで日本を元気にしていきます！

### 体専

社会学類は、教員になりたい人はもちろん、教育について研究したい人などさまざまな目標を持った人がいます。人数も他学類に比べて少ないので同学生だけであって、先生や先輩と親密になれるのも特徴です。

### 体専

社会学類。言ってみれば「バイキング」。社会学だけでなく経済、政治、法学をという多彩な分野を味わえるのがだいご味なのです。お皿(時間割)に何をどう盛り付けるか。それは全くもって各々の自由。ただ、偏食はダメです。バランスを考え、料理(講義)の中身を咀嚼し、学問とはかみごたえのあるものではない、学問としての美しさ、心理学は人の心の仕組みについて科学的に実証する学問です。そのため、その領域は多方面にわたっています。心理学類では、日本でも有数の先生方からこの多方面にわたる心理学領域を学ぶことができます。また、新入生歓迎会や大学説明会などを通じて作られる先輩や後輩とのつながり、そして、同じ人間学群生として教育・障害科学類の学生とのつながり、縦横のつながりが強いのも特徴です。大学生活を楽しみましょう！

### 体専

社会学類。言ってみれば「バイキング」。社会学だけでなく経済、政治、法学をという多彩な分野を味わえるのがだいご味なのです。お皿(時間割)に何をどう盛り付けるか。それは全くもって各々の自由。ただ、偏食はダメです。バランスを考え、料理(講義)の中身を咀嚼し、学問とはかみごたえのあるものではない、学問としての美しさ、心理学は人の心の仕組みについて科学的に実証する学問です。そのため、その領域は多方面にわたっています。心理学類では、日本でも有数の先生方からこの多方面にわたる心理学領域を学ぶことができます。また、新入生歓迎会や大学説明会などを通じて作られる先輩や後輩とのつながり、そして、同じ人間学群生として教育・障害科学類の学生とのつながり、縦横のつながりが強いのも特徴です。大学生活を楽しみましょう！

### 体専

社会学類。言ってみれば「バイキング」。社会学だけでなく経済、政治、法学をという多彩な分野を味わえるのがだいご味なのです。お皿(時間割)に何をどう盛り付けるか。それは全くもって各々の自由。ただ、偏食はダメです。バランスを考え、料理(講義)の中身を咀嚼し、学問とはかみごたえのあるものではない、学問としての美しさ、心理学は人の心の仕組みについて科学的に実証する学問です。そのため、その領域は多方面にわたっています。心理学類では、日本でも有数の先生方からこの多方面にわたる心理学領域を学ぶことができます。また、新入生歓迎会や大学説明会などを通じて作られる先輩や後輩とのつながり、そして、同じ人間学群生として教育・障害科学類の学生とのつながり、縦横のつながりが強いのも特徴です。大学生活を楽しみましょう！

サークルやバイトなど、充実した大学生活を送って下さい。その製作過程で友情も芽生えます。他の学類にはまねできない資源の特色を生かして下さい！

### 芸術

芸術専門学群は1学年100人の少人数に4専攻15領域(芸術学専攻、美術専攻、デザイン専攻、構成専攻)の多彩な芸術の専門教育を提供できる利点を生かして、幅広い見識と豊かな創造力を備えた芸術の専門家を育成しています。これまで芸術家・デザイナー・研究者などの芸術分野で指導的役割を担った卒業生が社会で多数活躍しています。(全学群・学類生からの寄稿で構成しました)

### 芸術

皆さん、筑波大学の前身を知っていますか？東京教育大学を思い浮かべる人が多いと思いますが、さらに歴史をさかのぼると「体操伝習所」という学校があったことを知ることでしょう。そう、筑波大学はもともと体育教師の育成の場だったのです。体育専門学群では、トップレベルのスポーツ環境で最先端の研究が行われる中、体育人といかなるものであるか日々伝承されています。つばの地からスポーツで日本を元気にしていきます！

### 芸術

社会学類は、教員になりたい人はもちろん、教育について研究したい人などさまざまな目標を持った人がいます。人数も他学類に比べて少ないので同学生だけであって、先生や先輩と親密になれるのも特徴です。

### 芸術

社会学類。言ってみれば「バイキング」。社会学だけでなく経済、政治、法学をという多彩な分野を味わえるのがだいご味なのです。お皿(時間割)に何をどう盛り付けるか。それは全くもって各々の自由。ただ、偏食はダメです。バランスを考え、料理(講義)の中身を咀嚼し、学問とはかみごたえのあるものではない、学問としての美しさ、心理学は人の心の仕組みについて科学的に実証する学問です。そのため、その領域は多方面にわたっています。心理学類では、日本でも有数の先生方からこの多方面にわたる心理学領域を学ぶことができます。また、新入生歓迎会や大学説明会などを通じて作られる先輩や後輩とのつながり、そして、同じ人間学群生として教育・障害科学類の学生とのつながり、縦横のつながりが強いのも特徴です。大学生活を楽しみましょう！

### 芸術

社会学類。言ってみれば「バイキング」。社会学だけでなく経済、政治、法学をという多彩な分野を味わえるのがだいご味なのです。お皿(時間割)に何をどう盛り付けるか。それは全くもって各々の自由。ただ、偏食はダメです。バランスを考え、料理(講義)の中身を咀嚼し、学問とはかみごたえのあるものではない、学問としての美しさ、心理学は人の心の仕組みについて科学的に実証する学問です。そのため、その領域は多方面にわたっています。心理学類では、日本でも有数の先生方からこの多方面にわたる心理学領域を学ぶことができます。また、新入生歓迎会や大学説明会などを通じて作られる先輩や後輩とのつながり、そして、同じ人間学群生として教育・障害科学類の学生とのつながり、縦横のつながりが強いのも特徴です。大学生活を楽しみましょう！

### 芸術

社会学類。言ってみれば「バイキング」。社会学だけでなく経済、政治、法学をという多彩な分野を味わえるのがだいご味なのです。お皿(時間割)に何をどう盛り付けるか。それは全くもって各々の自由。ただ、偏食はダメです。バランスを考え、料理(講義)の中身を咀嚼し、学問とはかみごたえのあるものではない、学問としての美しさ、心理学は人の心の仕組みについて科学的に実証する学問です。そのため、その領域は多方面にわたっています。心理学類では、日本でも有数の先生方からこの多方面にわたる心理学領域を学ぶことができます。また、新入生歓迎会や大学説明会などを通じて作られる先輩や後輩とのつながり、そして、同じ人間学群生として教育・障害科学類の学生とのつながり、縦横のつながりが強いのも特徴です。大学生活を楽しみましょう！

サークルやバイトなど、充実した大学生活を送って下さい。その製作過程で友情も芽生えます。他の学類にはまねできない資源の特色を生かして下さい！

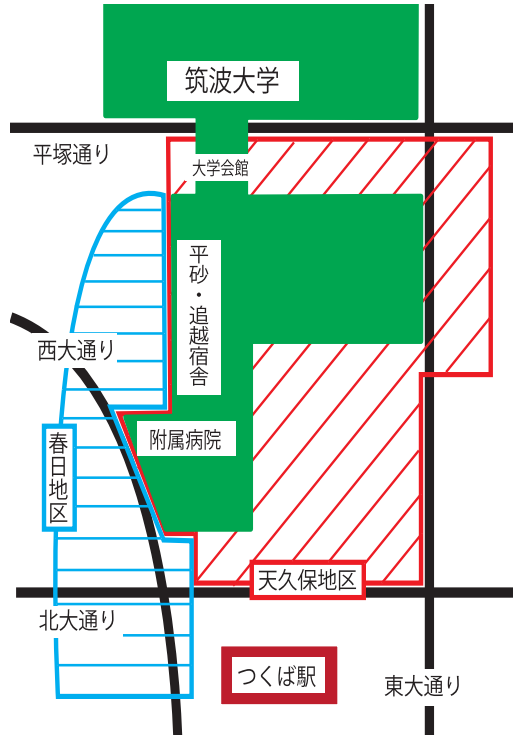


# 忍び込み窃盗多発

## 本学周辺

本学周辺の天久保・春日地区で昨年6月頃から、居住者が寝ている間に部屋に入り込む「忍び込み」という手口での侵入・窃盗事件が多発していることが、つくば中央署への取材で分かった。被害は正面玄関が暗証番号式のオートロックマンションに集中しており、一人暮らしの女子学生を狙った犯行がほとんどだった。犯人はオートロック付きの正面玄関を使わず、扉などを乗り越え建物内に侵入。玄関やベランダが無施錠の部屋に忍び込んでおり、居住者の「オートロック過信」が犯行を招いた形だ。

# オートロックに慢心



忍び込みが多発した天久保・春日地区

**被害者は女子学生**  
同様の事件は昨年6月ごろから現在まで約30件発生。9・10月に多発した後、一時沈静化した。今年2月以降、3月14日までに8件発生している。3月14日の事件では春日地区のマンションが被害にあった。

犯行時刻は午前2～4時が多く、現金入りの財布やカバン、他、パソコンやゲーム機が盗まれており、被害総額は約60万円と見られる。同じマンションで数回犯行が続いたケースもあり、同署では犯行地域や時期が集中していることや、手口が似通っていることなどから同一犯による犯行の可能性が高いと見ている。

署ではオートロックマンションが狙われた理由について、①オートロックに安心して部屋の鍵を閉めない居住者が多い②居住者に女性が多く犯行をしやすいためなど分析。「正面玄関がオートロックというだけで決まらず(防犯上)万全ではない」として、「施錠を忘れないなど、事件が起こりにくい環境づくりが大切だ」と警告している。

一方、同署への取材によると、犯人が忍び込んだ際、部屋の住人が気づいて起き出したため、犯人が逃げ出したケースもあった。この住人によると犯人は若い男性のようだった、という。このため同署では「今のところ金品目当てだが、暴行などに犯行がエスカレートする危険性もある」と指摘。「万が一被害にあった場合は既述、未遂を問わず、ためらわずにすぐに通報してほしい」と呼びかけている。

## 学生がラジオCM制作

### 「大学が砂漠に……どうする?」

**創造学群表現学類**  
本学の知名度とブランド力の向上を目指して、学生がラジオCMを制作した。ラジオCMを制作した。未来構想大学講座「創造学群表現学類」の中で制作されたもの。同講座は2日間集中授業で、毎回、広告業界の第一線でコピーライターやデザイナー、音楽家として活躍するOBOGら講師を迎えている。これまでポスターなどを制作してきたが、ラジオCMを作るのは今回が初めて。

CMを制作したのは、中尾文哉さん(平成24年度芸術専門学群卒)ら学生3人。コピーライターの倉宏さん(昭和52年度人文文学部卒)、角田武さん(平成13年度人間学類卒)が指導した。総合大学で、幅広い専門分野があるという「多様性」を本学の魅力だととらえ、この多様性を表現するにどうすればいいのか話し合った。この中で、「大学が漂流した」というイメージにたどり着いた。

## 新任人事

**【学長】** 永田恭介  
**【副学長】** 研究担当 三明康郎 学生担当 清水一彦 国際担当 井上トシ  
**【学務長】** 研究担当 三明康郎 学生担当 清水一彦 国際担当 井上トシ  
**【学務長】** 研究担当 三明康郎 学生担当 清水一彦 国際担当 井上トシ  
**【学務長】** 研究担当 三明康郎 学生担当 清水一彦 国際担当 井上トシ

## 組織の略称

【学群・学類】(人間学群)心理学類 漢口佳和(人) 情報学群 学群長 西川博昭(システム情報) 西川博昭(システム情報) 博士課程研究科(人文) 社会科学部(哲学・思想) 専攻長 桑原直巳(人) 専攻長 桑原直巳(人) 専攻長 桑原直巳(人) 専攻長 桑原直巳(人) 専攻長 桑原直巳(人)

## 建物の名称

【博士課程研究科】人文社会科学部(哲学・歴史・人文学専攻) 専攻長 桑原直巳(人) 専攻長 桑原直巳(人) 専攻長 桑原直巳(人) 専攻長 桑原直巳(人) 専攻長 桑原直巳(人) 専攻長 桑原直巳(人) 専攻長 桑原直巳(人) 専攻長 桑原直巳(人) 専攻長 桑原直巳(人) 専攻長 桑原直巳(人) 専攻長 桑原直巳(人)

## OBOGが本学を語る

### 「ものを言う大学へ」

筑波大学開学40+101周年プレ記念イベント「東京フェア」が3月9日に丸ア(東京都千代田区)で開催された。



土佐さんが披露する自作楽器(オタマトーン)

開学40+101周年プレ記念イベント「東京フェア」が3月9日に丸ア(東京都千代田区)で開催された。同イベントは本学が今年10月に開学40周年、また前身となる「師範学校」の創立から141周年を迎えることを記念したもの。各界で活躍する本学OBOGを招いて、トークショーやディスカッションが行われた。

出演者は次の通り。▽産経新聞社東京本社編集長・乾正人さん(昭和60年度比較文化学類卒)▽LEI N E株式会社社長・森川亮さん(昭和63年度情報学類卒)▽ロサンゼルス五輪メダリスト・三屋裕子さん(平成5年度コーチ学専攻修了)▽明和電機・土佐信道さん(平成3年度芸術専攻修了)▽作家・垣根涼介さん(昭和63年度人間学類卒)。また、司会はNHKのニュース番組「ニュースウオッチ9」で気象情報を担当している井田寛子さん(平成12年度自然学類卒)が務めた。

前半は「過去と未来」というテーマでトークショーが行われた。乾さんは自身の大学生活を振り返り、「筑波大は都会(は味わえない)が多過ぎる。恵まれ過ぎない環境が良く、これから(発展が期待できる)大学だ」と語った。

また、土佐さんは本学で感じた孤独を「月面基地」と表現し、「『月面基地』で自分を見つめ直せた。明和電機は筑波大学が生んだ」とユーモアを交えて語った。後半は「筑波大学の未来について出演者と永田恭介学長によるディスカッションが行われた。永田学長が「ものを言う大学になりたい」と語り、「筑波大学の課題は(社会に対する)発信力を高めること」などの声が上がった。話題がスポーツに及ぶと、鈴木久敏前副学長が「箱根駅伝復活プロジェクトを進めている」と明かし、「5年後には(箱根駅伝)出ます」と宣言した。

来場した右近勇さん(平成2年度本学卒)は「共感できる話も多く、とても楽しい。ぜひ、またこういう機会を設けてほしい」と話した。(主催 広報室)



# 筑波民各位!



**2013年水戸の梅大使**

**長谷川さんが選ばれる**

**水戸の魅力アピール**

水戸市の魅力をアピールする10人の「2013年水戸の梅大使」の一人に、長谷川和泰さん(人社2年)が選ばれた。1月から活動を始めており、2月20日から3月31日にかけて借業園(茨城県水戸市)で行われた「第17回水戸の梅まつり」で観光案内なども行った。

2013年水戸の梅大使は、梅まつりなどのイベント出演の他、県内外でのテレビやラジオ出演などを通じて、水戸市の魅力をアピールしている。県内外から約80人の応募があり、20代の

## 第2回 ふるさとつくば ゆいまつり

### つくばの学生と地域住民をつなぐ



**学生が企画・運営**

「第2回 ふるさとつくば ゆいまつり」が、3月16日につくばセンター広場で、本学生が主体となって企画・運営を行っている。つくばの学生と地域住民との間につながりを目的としたもので、本学生が主体となって企画・運営を行っている。つくばの学生と地域住民との間につながりを目的としたもので、本学生が主体となって企画・運営を行っている。

力強い演奏で会場を魅了した、和太鼓コラボステージ

つくば。おかしなつくば。つくばを離れた後も、ゆいまつりの開催に合わせて帰ってきてほしいという願いが込められている。

オープニングセレモニーには、市原健一(つくば市長)が来賓として参加した。市長はセレモニー終了後も会場を回り「つくばを盛り上げるには行政だけでは限りがある。若い人たちが一生懸命にやってくれてうれしい」と話した。

企画の目玉は「コラボステージ」と「グルメつくば」。コラボステージは、つくば周辺で活動する団体が協力してパフォーマンスを行うステージ企画。ミュージック・大道芸・よさこい、和太鼓・ヒーローショーの企画があり、本学からはジャグリングサークルSheep・斬桐舞・ときめき太鼓塾が出演し、それぞれ

一般の団体と協力してパフォーマンスを行った。グルメつくばは、つくば市内の飲食店16店舗が会場に出店するグルメ企画。各店舗がゆいまつりだけで食べられない特別メニューを用意し、客足が途絶えることはなかった。

企画は皆、キーワードである「つながり」を意識して運営された。事前準備では、パフォーマンスのために複数の団体が何カ月も前から一緒に練習を行った。実行委員と飲食店が協力して特別メニューを考案した。ゆいまつり実行委員長の守屋俊甫さん(平成20年度体育専門学群卒)は、普段関わることのない人同士が長い期間一緒に活動することで、祭りの当日だけでなく、まわらないつながりが生まれる」と語った。

来場者数はおよそ1万3000人で、昨年の

倍以上。実行委員会広報部の山田梨紗子さん(比文3年)は、目標の1万人を超えたことについて「今年は広報の対象を子供がいる世代に絞った。市内の小・中学校と幼稚園全部にチラシを配ったことなどが来場者数の増加につながったのだ」と話した。

守屋さんは「去年でできたつながりが今年も続いて、更に新しいつながりも生まれている。ぜひこの祭りを『つながり』いきたい」と意気込んだ。

## 自転車・バイク登録制度 説明会

**5月から登録始まる**

自転車環境ワーキンググループが主催する「自転車・バイク登録制度に関する全学説明会」が3月18日に大会館講堂で行われた。その中で、本学が今年10月からICタグを用いた自転車・バイク登録制度を導入することを発表した。学内に5000台以上ある自転車全車をICタグで管理することで、違反駐輪や放置自転車が無くなることを期待している。「お客様に喜んでいただいたり、この仕事を通してさまざまな人に出会えたりした時に、大使をやっていた良かったと思う」と語る。

自転車環境ワーキンググループが主催する「自転車・バイク登録制度に関する全学説明会」が3月18日に大会館講堂で行われた。その中で、本学が今年10月からICタグを用いた自転車・バイク登録制度を導入することを発表した。学内に5000台以上ある自転車全車をICタグで管理することで、違反駐輪や放置自転車が無くなることを期待している。「お客様に喜んでいただいたり、この仕事を通してさまざまな人に出会えたりした時に、大使をやっていた良かったと思う」と語る。

## 土子専門員に感謝状贈呈

**警察活動に貢献する**

つくば市コミュニティセンターに2月27日、つくば中央署リリーターの役割を通し、警察活動に貢献したとして、土子専任生活課の土子昇専門員に感謝状が贈呈された。

つくば市コミュニティセンターに2月27日、つくば中央署リリーターの役割を通し、警察活動に貢献したとして、土子専任生活課の土子昇専門員に感謝状が贈呈された。土子専門員は同制度が制定された昨年6月からこ

現在もアイデアを募集している。良いアイデアがあれば取り入れたいと話した。ワーキンググループ主催の鈴木久敏前副学長は「現状では、何台の自転車が学内にあるのかといったことすら分からない。登録制度の導入などを通じて開学から40年来的自転車問題を全て解決したい」と意気込みを語った。

土子専門員は「コミュニティリーターといっても仕事は特に決まっていなくて、自分のできることを」と話し、「これから学園祭、宿舍祭などをより良くするために活動していきたい」と抱負を語った。

練習が終わり、馬の手入れをしている部員たち。同部の魅力を感じてみると、「馬が可愛い」「馬に乗ることが楽しい」「部員の仲が良い」などの答えが返ってきた。彼らの表情は明るい。心から部活を楽しみ、馬が好きだという気持ちが伝わってきた。「馬術は動物を扱う数少ないスポーツ。馬と共に成長していきたい」といふことが大きな魅力だ」と主将の林利樹さん(医療4年)は話す。



着物を着てほほ笑む長谷川さん(右)

## 体育会馬術部

馬術部の朝は早い。東大通りもまだ寝静まっていなくて、一丁の矢宿舎の北にある馬術場には続々と部員が集まってくる。あいさつや連絡を終えた後、馬の世話や乗乗準備。馬術部の1日が始まる。同部では、オリンピックの種目と同じ3つの種目を練習している。一つは馬場馬術。決められた広さの馬術場の中で馬を操り、いかに美しく見せるかを競う。もう一つは障害飛越競技。馬術場内に設置された障害物を順に飛び越え、正確さとタイムを競う。そして3つ



## 人と馬共に歩む

練習、競技への出場。一人だけでは大きな馬を相手にすることはできず、必ず仲間間の助けが必要となる。また、毎年夏休みに行われる夏合宿では、長期にわたる共同生活を送る。午前中に馬の世話と練習をして、時間があれば遊びに出掛けることもある。夜は交代で全員分の食事を作る。長い時間を共に過ごすことで、深い絆が生まれる。

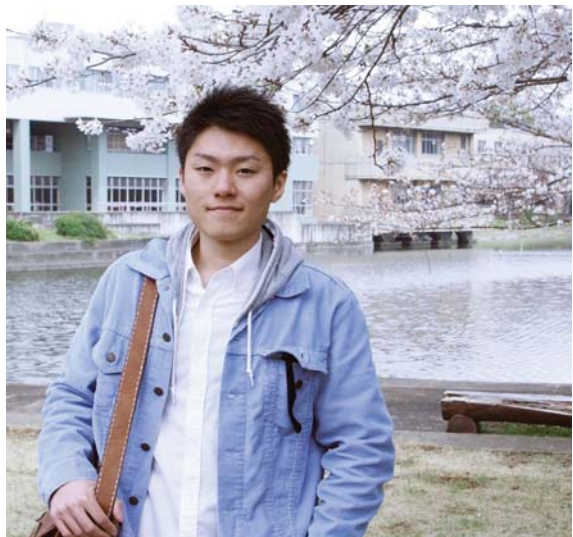
前中に馬の世話と練習をして、時間があれば遊びに出掛けることもある。夜は交代で全員分の食事を作る。長い時間を共に過ごすことで、深い絆が生まれる。

練習の一環として一丁の矢宿舎や虹の広場を騎乗して歩く日もある。人と馬が一体となり、虹の広場をさっそうと駆け回る姿は圧巻だ。少しでも興味を持ってみたいという方、乗ってみたい、そこには新しい世界が待っているかも! (市原心か) 社会工学科類3年



# Who's Who?

TEDxTsukuba 代表  
**中本佳宏**さん(生資料1年)



アメリカにTED(Technology Entertainment Design)という非営利団体がある。「広める価値のあるアイデア」を全世界に発信することを目標としており、大会ではさまざまな分野の著名人が各々の「アイデア」を18分以内で

プレゼンする。昨年の学園祭でそのつづきは版とも言える「TEDxTsukuba」が初開催された。その主催者が中本佳宏さん(生資料1年)だ。中本さんがTEDと出会ったのは大3年生のころ。友人からアメリカの企業家が行ったプレゼンを記録した映像を紹介されたのがきっかけだ。「社会運動はじまって起すか」と銘打たれた3分ほどの映像ではまず、公衆の面前で踊る青年を最初は馬鹿にしていた人々が、次第に踊りの輪に加わっていく過程を記録した動画を紹介。「誰かが非難を覚悟

で行動を起こさない限り社会的な運動は生まれない」と訴えていた。更に中本さんが驚いたのが映像に残されていたプレゼン会場の人の反応だ。「短い時間でたくさんのお話をひきつけて、スタンディングオベーションまでさせる。すごいなと思った。」

TEDxTsukubaを企画したきっかけは大学院入学時に抱いたある疑念だった。「俺って何をしてきたんだろう……」。それまでの自分は周囲の誰かが企画したことに後から参加することはあっても、自分から何かを始めて、成し遂げたことが無かったことに気づいたのだ。加えて思ったのは自分がつくばのことをあまり知らないということだった。学類生時代はつくばの外の世界にあこがれ、語学研修や交換留学をしたが「実は自分の足元を見ていなかった」と気がしたという。「何かここで一つやっておいた方がいい。しかし何をすべきなのか。そう悩んだ時に知ったのが「TEDx」だった。

## 地域のアイデアを発信 人と人とのつながり作る

TEDxは、TEDのようなイベントを通じて「地域の団体や、個人の交流を促すこと」を目的としたイベントだ。アメリカのTED本部に申請し、ライセンスを得れば、TEDxの主権者になれる。地域で独自に企画できるのが特徴だ。「つくばにも素晴らしいアイデアを持って、先進的な取り組みをしている人がいる。そういう人を多くの人に紹介したい」と考え、企画を進めたという。中本さんにとって、自分で企画できて地域について知ることができ、そして何より地域の人々に楽しんでもらえるイベントがTEDxだった。

「課題は一つひとつ潰していくしかない」と活動を重ねた。第1回目のTEDxは昨年11月。「より地域密着型のイベントにしたい」という思いから、つくばを拠点に活動する芸術家や起業家を招いて開催した。イベントの終了後に「こんな話はTEDxTsukubaでしか聞けなかった」と観客から興奮気味に言われたことがうれしかったという。「自分の行動でいろんな人を巻き込むことができた」。初めての感覚だった。最初に動画で見たあのアメリカの起業家のプレゼンが頭をよぎった。「自分が動くことで、来てくれた人を満足させることができる。自分から何かを始めることの大切さを知った。」

次は、より幅広い分野から講演者を呼ぶことを企画した。今はその準備に奔走する。「アイデアの共有、発信を通して既存の組織の垣根を越えたい」とのつながりを作りたい。多くの人を巻き込む渦の中心にいるのは中本さんかもしれない。(金嶋健人II社会学類2年)

次号は

**5月20日(月)**

発行予定です

### 編集後記

「レッドアールの香り」編集室から、より素敵な紙面をお届けできるとでしよう。前編集長M先輩の予言通り、私のデスクにはレッドアールの空き缶が積み重ねられています。4月になれば1年生が入部することでしょう。どんな人が来るのか、今から楽しみですね。来たら、新人記者！(編集長・原啓一郎II社会学類3年)

## 卒業・修了記念式典



喜びを胸に本学を巣立つ卒業生ら

1面へ

## 斬桐舞「第1回定期公演」



会場が熱気に包まれた迫力の演舞

16面へ

## 本学発のクラブチーム



相手のスパイクを果敢にブロックする本学選手

15面へ

## 第26回folklore定期コンサート



南米ムードに観客は酔いしれた

16面へ

学生生活

学芸

スポーツ

学芸